

〈ACEにおける主な取組〉

○「環境広場ほっかいどう2023」への出展

「G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合」を記念した北海道最大級の環境・SDGsイベント「環境広場ほっかいどう2023」への出展を決定した。

イベント参加に向け、中村理事及びACEを中心に検討を進め、3大学における環境やSDGsに関する取組事例のポスターの掲示や「大学を知ろう！北海道国立大学機構子ども環境教室」と題し、気象現象予測を利用したビジネス、ウシのゲップ中のメタン減少による地球温暖化対策、南極における寒冷地研究に関するステージイベントを実施することとした。

本イベントは令和5年4月に開催され、2日間の合計来場者数は5万6千人を超え、北海道国立大学機構について理解を深めていただく貴重な機会となった。



ブース及びステージイベントの様子

○さくらコミュニティサービスとの共同研究を開始（ACE分野融合型共同研究 第1号）

株式会社さくらコミュニティサービス（以下「さくらCS」）新規事業開発で教育手法の検証・開発にかかる共同研究を実施した。

さくらCSは、北海道を中心に介護・福祉サービスを展開する企業で、仮想空間での健康寿命延伸等にかかる新規事業開発を行うに際して、ACEがさくらCS社員への教育プログラムを開発・実施し、その検証を行った。

また、**新規事業開発においては、XR・メタバース等技術的側面、市場調査・マーケティング等ビジネス的側面からACEがさくらCSを指導**することとし、成功モデルを目指している。



記者発表の様子